

～まちの新たなにぎわい+人々の豊かなライフスタイルの実現に向けて～
「旧第一銀行横浜支店」運営事業者を選定しました

横浜市認定歴史的建造物である「旧第一銀行横浜支店」は、文化芸術の持つ創造性をまちづくりに生かし、都市の新しい価値や魅力を生み出す取組の一環で、実験的に活用されてきました。

このたび、「旧第一銀行横浜支店」の価値や魅力を生かし、創造的な手法やコンテンツで活用する運営事業者を公募し、横浜市附属機関による選考を行った結果、「様々な人・もの・文化が交差する明るい公園のような『出会い、学び、育つ』場所へ」をテーマとした提案の「BankPark YOKOHAMA (グループ名)」を運営事業者として選定しました。

1 選定された運営事業者

(1) グループ名称

BankPark YOKOHAMA
(バンクパーク ヨコハマ)

(2) 構成事業者

株式会社竹中工務店 (代表事業者)
株式会社 CRAFTING JAPAN
グッドルーム株式会社



※イラストは提案イメージです。

2 提案概要 (応募書類より抜粋)

(1) 発信拠点 CRAFTING PARK

市民の暮らしに開かれ、世界との架け橋となるものづくり文化を集積

- 世界各地で工芸を発信してきた構成員の実績とネットワークを活かし、世界と日本全国から、様々な工芸作品や商品を集積します。
- 花と緑の憩いの空間で、工芸を使って、日常利用を促す多様なサービスを提供し、国内外のクリエイターや地域との連携による多彩なイベントで、まちのにぎわいをもたらします。

【機能・サービス】

工芸ギャラリー、クラフトカフェ、工芸ライブラリー、フラワーショップ、文化イベント (例：横浜クラフトウィーク、キッズファッションショー)、横浜 SDGs ものづくりスクール、五感ワークショップ など

裏面あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



(2) **共創拠点** 未来共創 BANK

子どもたちの未来に向けて、ものづくりの力を使い市民、企業、クリエイターが共創

- 市民、クリエイター、ワーカーが、シーンに合わせて使える3つのタイプの活動と共創の場を整備します。
- 不用品を、ものづくりの知恵と技術で新たな作品に生まれ変える資源循環の取組を展開し、業界、分野、国を超えた共創の機会をつくります。①企画立案、②資源回収、③作品制作、④展示販売の過程で多様な価値の交流を育みます。

【機能・サービス】

コラボラウンジ、シェアオフィス・アトリエ、タッチダウンスペース

3 (参考) 公募概要

(1) 本施設の概要

施設名称：旧第一銀行横浜支店

所在地：横浜市中区本町6丁目50-1

その他：横浜市認定歴史的建造物

(2) 選考方法等

本施設の運営について提案を公募した結果、6者より応募がありました。各々の提案について、有識者等より構成される横浜市創造界限形成推進委員会の分科会による書類審査、公開プレゼンテーション・ヒアリング審査を実施し、最も高い評価(得点)を獲得した応募者を横浜市創造界限形成推進委員会が運営事業者として選定しました。

<選考委員> 旧第一銀行横浜支店事業運営団体選考分科会 ※ 五十音順・敬称略

恵良 隆二 (公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 専務理事)

南 條 史生 (森美術館 特別顧問)

簗谷 則美 (株式会社ミノヤアソシエイツ 代表取締役)

吉田 育代 (株式会社日本経済研究所 公共デザイン本部上席研究主幹)

六川 勝仁 (馬車道商店街協同組合 理事長)

(3) 選考経過

公募要項の配布開始	令和5年12月25日(月)
応募書類の受付期限	令和6年5月30日(木) (17時必着)
一次選考(書類選考)	7月9日(火)
二次選考(プレゼンテーション・ヒアリング)	7月29日(月)
協定・契約などの事務手続き準備	選考結果公表後～

※ 公募及び選考経過の詳細については、次のURLを御覧ください。

https://www.city.yokohama.lg.jp/kanko-bunka/bunka/sozotoshi/sozotoshi/kyoten/kyudaiichiginko_kobo.html



※ 開業時期などについては、詳細決定後に発表予定です。

お問合せ先

にぎわいスポーツ文化局創造都市推進課担当課長 野口 敦子 Tel 045-671-2277



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

